



教科等の特質を踏まえた言語活動の充実		
国語	記録・説明・報告・紹介・感想・討論などの言語活動を行う能力を確実に身に付けることができるよう継続的に指導し、課題に応じて必要な文章や資料等を取り上げ、基本的・基礎的な知識・技能を活用し、相互に思考を深めたりまとめたりしながら解決していく能力の育成を重視する。	
社会	作業的・体験的な学習や問題解決的な学習を一層充実させることにより、学習や生活の基礎となる知識・技能を習得させるとともに、それらを活用して観察・調査したり、各種の資料から必要な情報を集めて読み取ったりしたことを的確に記録し、比較・関連付け・総合しながら再構成する学習や考えたことを自分の言葉でまとめ伝え合うことによりお互いの考えを深めていく学習の充実を図る。	
算数	数学的な思考力・判断力・表現力等を育成するため、見通しをもち根拠を明らかにし筋道を立てて考える学習活動を充実する。言葉や数、式、図、表、グラフなどの相互の関連を理解するとともに、それらを適切に用いて問題を解決したり自分の考えを分かりやすく説明したり、互いに自分の考えを表現しあったりする学習活動を充実する。	
理科	学年や発達段階、指導内容に応じて、たとえば観察・実験の結果を整理し考察する学習活動、科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したり学習活動を充実する。	
生活	身近な人々、社会及び自然との関わりや自分自身について考えたり、気付きの質を高めたりするため、活動や体験したことを振り返ったり、他者と交流したりするなどの学習活動を充実する。	
音楽	表現や鑑賞の活動において音楽を特徴付けている要素や音楽の仕組みを聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取る学習や、感じ取ったことをもとに音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもって音楽表現したり、音楽全体を味わって聴いたりする学習活動を充実する。	
図画工作	表現や鑑賞の活動において、形や色、材料の感じ、表し方の変化、表現の意図や特徴などをとらえながら、感じたことや思ったことを話したり、友人と話し合ったりするなどの学習活動を充実する。	
家庭	衣食住などの生活の中の様々な言葉を実感を伴って理解する学習活動や自分の生活における課題を解決するための言葉や図表などを用いて生活をよりよくする方法を考えたり説明したりするなどの学習活動を充実する。	
体育	ゲームや練習などにおける励ましや協力すること及び練習方法や作戦を考えたり成果を振り返ったりするために話し合う活動などを充実する。また、健康・安全に関する知識を活用する学習活動を充実する。	
特別の教科 道徳	書く活動や話し合う活動など一人一人の感じ方や考え方を表現する機会を充実し、自らの道徳的な成長を実感できるようにする。	
外国語活動 外国語科	外国語でのコミュニケーションを体験する機会を通して、中学校や高等学校での外国語科につながるコミュニケーション能力の素地を育成する学習活動を充実する。	
総合的な学習の時間	問題の解決や探究活動の過程においては、他者と協働して問題を解決しようとする学習活動や、言語により分析したり、まとめたり表現したりするなどの学習活動が行われるようにする。	
特別活動	よりよい生活や人間関係を築くために自己の考えや思いを自分の言葉で主張できる子どもを育て、考え方の違いや多様性が十分に発揮できるようにするとともに、その違いや多様性を超えて集団として意見をまとめ、総意を決め、協力して表現する活動を重視する。また、人間的なふれ合いによる温かい交流的な実践活動や体験活動を通して他者を理解したりよりよい人間関係を築いたりする力を形成する活動、他者から認められて自分のよさに自信をもつ活動、自己の役割を果たし合って協働して生活する活動、多様な異年齢の子どもたちからなる集団による活動を一層重視する。特に実践活動や体験活動については、実践や体験を通して感じたり気付いたりしたことを振り返り、言葉でまとめたり発表し合ったりする活動を重視する。	
豊かな言葉で伝える取組	読書活動の充実	ことばの力の評価場面
<ul style="list-style-type: none"> ○ ことばの豊かさを味わう。(音読・スピーチ等) ○ 表現活動の充実(俳句・学習のまとめ・全校発表・学習発表会) ○ 美しい表現に出合う。(読み語り・掲示物等) ○ 豊かな体験を大切にする。(地域の方との交流体験・お礼のお手紙等) ○ 説明し合い、考えを深め合う。(授業) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読み語り・ブックトークの充実 ○ おすすめの本の紹介(読書の木) ○ 読書ボランティアとの連携 ○ 目標冊数(1年：15冊以上/月、2年：20冊以上/月、中：350ページ以上/月、高：500ページ以上/月)を設定しての読書 ○ 作本図書館との連携(朝読図書館便) ○ 読書月間・週間の取組 ○ 家庭読書の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鈴木三重吉賞等への出品 ○ 科学研究などの作品募集への出品 ○ 学習発表会 ○ 俳句の作成